

廃棄物の区分等に関する専門委員会の審議経過

（審議の背景）

平成 17 年 12 月 21 日の規制改革・民間開放推進会議答申を受けて、平成 18 年 3 月 31 日に閣議決定された規制改革・民間開放推進 3 か年計画（再改訂）においては、「廃木製パレットについては、事業系一般廃棄物を産業廃棄物とする方向で検討を行う。」とされ、「その他の事業系一般廃棄物である木くずの一般廃棄物と産業廃棄物の区分についても、その排出実態や排出事業者等の意見を踏まえて検討の上、見直す。」とされた。

これを受け、平成 18 年 6 月に中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会に廃棄物の区分等に関する専門委員会（委員長：細田 衛士慶應義塾大学経済学部教授）を設置し、事業活動に伴って排出される一般廃棄物である木くずの区分について御審議いただいていたところ。

（審議の経緯）

平成 18 年 6 月 9 日	中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会廃棄物の区分等に関する専門委員会設置
7 月 25 日	第 1 回専門委員会 現状の把握、検討の進め方案の検討
平成 19 年 2 月 6 日	第 4 回専門委員会 排出実態の把握
3 月 28 日	第 5 回専門委員会 論点整理案の検討
4 月	第 6 回専門委員会（持ち回り開催） 報告書案の検討
5 月 11 日	
～ 6 月 10 日	報告書案に係るパブリックコメント実施
7 月	第 7 回専門委員会（持ち回り開催） 報告書の取りまとめ
平成 19 年 7 月 27 日	第 44 回廃棄物・リサイクル部会 報告書に基づく意見具申（案）を取りまとめ（予定）

環境省においては、本意見具申（案）に基づき、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の改正等を検討し、必要な措置を講じていく。

(別紙)

中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会
廃棄物の区分等に関する専門委員会委員名簿

(常設メンバー)

石井和男	全国都市清掃会議専務理事
織朱實	関東学院大学法学部助教授
酒井伸一	京都大学環境保全センター教授
猿渡辰彦	日本商工会議所環境小委員会委員
島田幸司	立命館大学経済学部教授
志村明彦	日本経団連環境安全委員会廃棄物・リサイクル部会 廃棄物・リサイクルワーキンググループ座長
津島英世	日本環境保全協会副会長
中杉修身	上智大学地球環境学研究科教授
新美育文	明治大学法学部専任教授
細田衛士	慶応義塾大学経済学部教授
松村良一	全国自治団体労働組合現業局長
三本守	社団法人全国産業廃棄物連合会理事
森浩志	東京都環境局廃棄物対策部長
山田久	全国清掃事業連合会専務理事

(木くず関係臨時メンバー)

荒川信一	(社)リース事業協会環境・省資源委員会副委員長
荒木恒美	全日本トラック協会環境問題対策委員
小野田聡	電気事業連合会立地環境部長
島田秀樹	電機電子四団体事業所関連廃棄物・リサイクル対策専門委員会委員 委員長

(は委員長
(敬称略、50音順))